

小高志

No.13

2018年5月

「健やかを願って」



平成30年度から 地域盛り上げ支援事業を実施します

平成29年度、小高復興デザインセンターは、浦尻行政区における「浦尻未来検討会」や、大富行政区での「ひまわり迷路づくり」などを行政区の方々と協働で行ってきました。

こうした行政区単位でのコミュニティ再生の取り組みを、他の行政区にも広げていくために、平成30年度から、「地域盛り上げ支援事業」を実施します。

地域盛り上げ支援事業の内容は、平成29年12月22日に実施された、小高区行政区長連合会連絡会議でも、報告いたしました。（具体的な実施内容は下段を参照ください。）

これまで、すでに幾つかの行政区長さんなどから、地域盛り上げ支援事業に関する問い合わせや実施に向けた相談を頂いております。お気軽にご相談下さい。

地域盛り上げ支援事業とは

- 地域で何か取り組みたいと考えている行政区などに、地域コミュニティの再生や課題の解決に向けた取り組みの企画やアドバイスなどの支援を行います。
- 例えば、つどいの場づくりや行政区の将来を考える話し合いの場の運営など、行政区の状況に合わせた様々な形での取り組みを支援します。
- 支援を通して、行政区が今後、コミュニティ再生を図るための体制づくり・きっかけづくりを目指します。

「検討会開催」支援型

地域コミュニティ再生や課題解決に向けて、行政区でどんな取り組みや仕組みづくりができるか、行政区内で話し合う検討会やワークショップなどの運営支援・提案などを行います。

課題や状況の整理

目標に向けて、地域にある資源や課題などについて調査し、わかりやすく整理します。

話し合い支援

整理した課題や状況をもとに、他地域のまちづくり事例などを提供するなど、話し合いの場の運営などを支援します。

検討結果の実施支援

話し合いを通して、必要と思われた具体的な取り組みの実施を支援します。

次のような活動に取り組んでみませんか？

- 行政区の課題をお住いの方で共有する会
→ 課題の調査や整理を支援します。
- 今後の行政区のコミュニティのあり方や土地の管理・活用を話し合う会
→ 事例の紹介や取り組みの提案を行います。



平成29年に浦尻行政区で行った話し合いの様子

「コミュニティ再生活動企画」支援型

つどいの場作りやイベント、コミュニティガーデンづくりなど、行政区が地域コミュニティ再生に向けて行う実践的な取り組みの企画や計画検討を支援します。

実践内容の検討支援

つどいの場づくりなど、具体的な取り組みの内容についての検討支援を行います。イベントの企画・提案や住民の皆さんと企画を考えるワークショップの開催等を支援します。必要に応じて、協力者の紹介を行い、検討にも参画してもらいます。

取り組みの実現化・実施に向けた支援

取り組みの実現化に向けた広報などに関する支援を行います。直接の資金提供はできませんが、助成金の獲得支援や、広報やボランティアの募集などの支援を行います。

次のような活動に取り組んでみませんか？

- 定期的なサロンやお花見会などの行事開催
→ プログラム検討や協力者の紹介を行います。
- 行政区内の空き地を活かしたコミュニティガーデンづくり
→ 設計提案・活動内容の検討を支援します。



大富行政区の「ひまわり迷路」の様子

「生き生き菜園」 入園希望者募集!

「おだかの元気を耕す会」(代表:林勝典)では、帰還した住民のみなさんのコミュニティの創出や健康維持・増進を目的として、2018年4月から、「生き生き菜園」を始めます。旧小高商業高校東側の畑で、野菜やお花の栽培をやってみたいと思う方を募集します。

「生き生き菜園」募集要項

- 実施期間 2018年4月から
- 貸出面積 1区画約40㎡(20区画)
- 菜園の場所 旧小高商業高校東隣の畑(駐車場完備・地図参照)
- 参加料金 3000円程度(1年間)
- 農機具 無料貸し出し
- 栽培指導 農業専門家が指導
- イベント等 収穫祭・料理教室・学童による収穫体験
- 申込受付 随時。定数になり次第締め切り
- 申し込み先 「おだかの元気を耕す会」
代表:林勝典 TEL090-6259-7963
または、小高復興デザインセンター TEL0244-44-5100



まちなか菜園、本格スタート

小高復興デザインセンターは、東町災害公営住宅の「ひだまり菜園」や小高区役所そばの「そよ風ガーデン」にて、まちなかの空き地・空きスペースを菜園にする取り組みを進めてきました。こうしたモデル菜園での経験を元に、4月からまちなか菜園事業がスタートします。

まちなかの住民有志グループ「小高はなみちプロジェクトチーム」(代表:小林友子)と小高復興デザインセンター、菜園づくりの専門家NPO法人balloonの協働で、まちなかにみんなの菜園をつくるお手伝いをします。

所有する空き地に
菜園をつくりたい

自宅の庭先に地域の
菜園をつくりたい

地域みんなが集える
憩いの場をつくりたい

自宅の庭以外の場所で
菜園づくりをしたい

こうした想いの方をサポートして、居心地の良い場所を一つずつ増やしていく事業です。まちなかの砂利地でも菜園づくりができるよう、大型のプランターを用意しており、菜園づくりの希望者にはプランター(培養土含む)やガーデン家具等を無料で貸し出します。

野菜やお花の栽培はもちろん、近所のみなさんとお茶っこやバーベキューも楽しめるまちなか菜園を、一緒につくっていきませんか? 詳しくは、小高復興デザインセンターまでお問い合わせください。



小高大蛇伝説まちあるき 第4弾を開催します!

日時 2018年6月24日(日) 9:00~14:00

コース 浮舟文化会館~大悲山をみんなで歩きます(片道約3.7km)。事前申し込み制、小雨決行、雨天順延(7月1日予定)

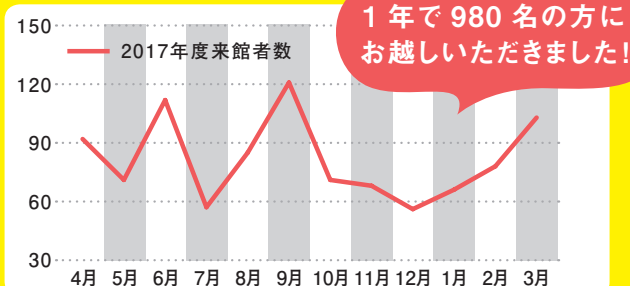
問合せ先 小高生涯学習センター
0244-44-3049

まちうちから大悲山まで、小高の歴史や文化を感じるまちあるきに参加してみませんか。多くの参加者をお待ちしております。



昨年7月の大蛇伝説まちあるきの様子。市の文化財課の解説つきです。

デザインセンターの1年



【来館者の声】

- これまで遠野市・女川町等でCSR活動に取り組んできた。小高でもできることを探している。
(男性 / 2017.9)
- 浦尻で行われたアンケート調査を自分の行政区でも同じ内容で実施したい。
(男性・小高区 / 2017.10)
- 菜園活動に混ざりたいが、平日は仕事をしているので、土日でもよければ活動に関わりたい。
(男性・原町区 / 2017.10)

桃内お花見会 開催!!

4月8日、上耳谷公会堂にて桃内お花見会が開かれました。テーブルの中央には満開の桜の梢が活けられ、美しく彩られていました。

サロンには行政区から16名の方が参加しました。お食事会のほかにビンゴゲームや桃内の歴史にちなんだクイズを行い、集まったみんなで盛り上がりました。センターでは、チラシの作成やクイズづくりなどの支援をさせていただきました。



小高復興デザインセンター

2016年夏、設立しました。住民・行政をはじめとして、小高とつながりたいみんなが協働し、実践していく場です。

〒979-2124 南相馬市小高区本町2-89 旧社協会館 TEL: 0244-44-5100

Web: <http://td.t.u-tokyo.ac.jp/odaka/> <https://www.facebook.com/OdakaRC/>